

報道機関 各位

学んで味わう
特別授業！

Press Release

令和7年12月5日
北九州市若松区役所

知ろう！学ぼう！食べよう！“若松の食材”と“正しい食生活”

東邦チタニウム(株)様からの寄付を活用！！

東邦チタニウム(株)様には、若松の未来をつくる推進協議会※1の事業趣旨にご賛同のうえ協賛金の提供をいただいております。当協議会は、その一部を活用し子どもたちの健康づくりなど、各種事業を推進しております。

若松区は県内一位の生産量を誇るキャベツやスイカをはじめ、ブロッコリーやだいこんなどの重要な産地であり、「若松潮風®キャベツ」や「若松水切りトマト」など、ブランド化が進んでいるものもあります。

そこで、子どもたちに地元若松のおいしい食材を知ってもらうとともに、健康的な食習慣を学ぶ特別授業を昨年度、試験的に実施したところ児童をはじめ関係者より大変好評を得ました。

この結果を受け、今年度から若松区内全13の小学校で計画的に実施することになりました。

今回は、その第1校目として、小石小学校にて下記のとおり、特別授業を実施しますので、是非、ご取材くださいますようお願い申し上げます。



主 催 者
日 時
場 所

若松の未来をつくる推進協議会(事務局:若松区役所総務企画課)

令和7年12月15日(月) 10:50~11:35(3時限目)

授業:小石小学校 (若松区宮前町3番1号)

調理:赤崎市民センター(若松区西小石町8番2号) ※調理時間9:00~10:00

※次頁参照

対 象 師

6年生 1クラス:18名

①『若松区の農業とおいしい野菜』

松浦ファーム 松浦 剛 氏

②『食育の5つの力』、『血圧ってなに??』

若松区食生活改善推進員協議会 会長 金山 千恵 氏

試 食

若松の食材を使ったメニューの試食

★キャベツのしゅうまい

★だいこんとブロッコリーのスープ

若松の
美味しい冬野菜



キャベツのしゅうまい

取材について

- 取材を希望される方は、小学校等への事前連絡のため、12月12日(金)12時までに下記の問い合わせ先までご連絡をお願いします。※取材時は各社腕章を着用願います。
- 調理は9:00から赤崎市民センターで行います。(※若松区食生活改善推進員協議会のみで実施) 調理の撮影が必要な場合は併せてご連絡ください。

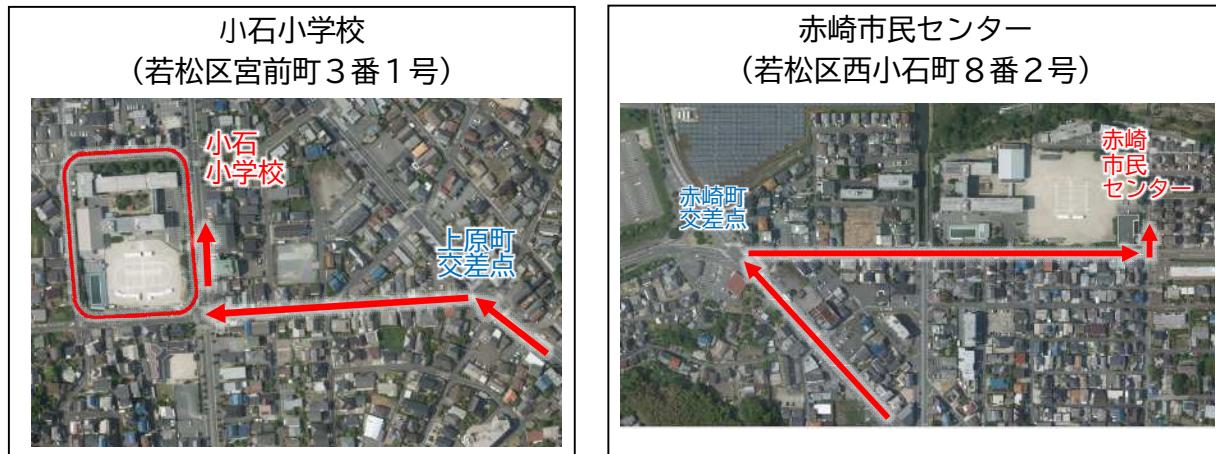
【問い合わせ先】

若松区役所総務企画課 (担当係長:石田、担当課長:松本)

北九州市若松区浜町一丁目1番1号

電話: 093-280-5104 FAX: 093-751-6274

【小石小学校／赤崎市民センター 所在地】



令和7年度実施予定

小学校	学年	児童数	時間	実施日
小石	6年生	18人	3時限目 (10:50～11:35)	12月15日(月)
深町	5年生	42人	3時限目 (10:45～11:30)	1月28日(水)
くきのうみ	5年生	37人	3時限目 (10:45～11:30)	2月16日(月)

※1 若松の未来をつくる推進協議会とは

若松の多様な魅力を「教育」と「観光」に活かし、地域みんなで若松区の未来をつくる取り組みを推進することで、「誰もが、住みたい、住み続けたいと実感するまち」の実現を目指し、地域、企業、教育、観光・レジャー、行政等の各分野において、関連する団体の代表者等で構成。